

令和5年度

学校要覧



山梨県立特別支援学校うぐいすの杜学園



目次

I 本校の概要

1…校名	1
2…校章	1
3…本校設置の経緯	1
4…対象児童生徒	1
5…本校の特色	2
6…沿革	2
7…歴代校長	2

II 本校の教育

1…教育計画	3
2…授業時数表	4
3…日課表	4
4…関係機関との連携	5
5…転入時の対応	6
6…年間行事予定	7

III 運営組織

1…校内運営組織	11
2…分掌業務内容	12
3…教職員構成	13
4…学校医及び薬剤師	13

校内配置図	14
-------	----

校歌 ～ Hello! ～	15
---------------	----

1 … 校名 「山梨県立特別支援学校 うぐいすの杜学園」

山梨県の鳥である「ウグイス」は、春を告げる鳥として人々に親しまれている。他の鳥のひなを育てるといふ優しい習慣をもつことから、「明朗と慈愛」を表しており、「春告げ鳥」の名の通り、明るい未来に向かって日々成長する子どもたちの姿を思わせる。

「杜(もり)」という漢字は、「やまなし」とも読む。人々が協力し合い、長い年月をかけて育ててきた豊かな緑、人々が育てた「杜(もり)」を表している。

教職員が子どもたちをしっかりと支え、協力して育み、ウグイスのさえずりのように子どもたちの笑い合う声が響く学校を目指していきたい。

2 … 校章



二羽の向かい合ったウグイスが、仲良く寄り添う姿や、伸ばした尾が二羽を結びつけることで、信頼と絆を深め、お互いに助け合い、学び合う姿を表現している。

校名の頭文字である「U」を筆記体で記し、その曲線はしなやかさや優しさをイメージさせる。

ウグイスの羽ばたく姿には、安心できる環境の中で、伸び伸びと学び、心を育み、自分を信じて社会に羽ばたいてほしいという願いが込められている。

3 … 本校設置の経緯

「子どもの心のケアに係る総合拠点(仮称)整備基本構想」により、医療、相談や心理ケア、学校教育などの総合的な支援を行う総合拠点として、令和2年4月に「山梨県子どもどころサポートプラザ」が開設された。プラザ内には、学校以外に下記の3つの施設が設置されている。

①「山梨県中央児童相談所」(移転・拡充)

子どもの福祉に関する専門的な相談対応や市町村支援等を行うとともに、必要な場合子どもを一時保護する。

②「山梨県立こころの発達総合支援センター」(移転・拡充)

子どもの心の問題や発達障害について、日常生活に関する様々な相談や専門医による診療などを行う。

③「山梨県立子ども心理治療センターうぐいすの杜」(新設)

心理的な要因で家庭や学校に適応することが難しい子どもを対象に、心理治療や生活指導など社会生活に適応するための支援を行う心理治療施設。

この心理治療施設に入所・通所する児童生徒の学校教育を行う特別支援学校として、本校が設置された。

4 … 対象児童生徒

児童相談所より、短期の心理治療が必要であると判断・措置され、「山梨県立子ども心理治療センターうぐいすの杜」へ入所または通所する義務教育段階の児童生徒(学校教育法施行令第22条の3の病弱者に該当)を対象とする。

5 … 本校の特色

- 小学部と中学部があり、小学校や中学校に準ずる教育(各教科、特別の教科道徳、特別活動、総合的な学習の時間)を行う。
- 一人ひとりの状態に応じて、学習上又は生活上の困難を改善・克服するための指導(自立活動)を行う。
- 「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」を作成し、一人ひとりの教育的ニーズや合理的な配慮を踏まえた個に応じたきめ細かな指導を行う。
- 「子ども心理治療センターうぐいすの杜」をはじめ、山梨県子どもこのころサポートプラザ内の「中央児童相談所」や「このころの発達総合支援センター」と連携し、児童生徒の社会生活への適応を目指した教育を行う。

6 … 沿革

平成28年(2016)11月25日	山梨県が「子どもの心のケアに係る総合拠点(仮称)」整備基本構想を策定 児童心理治療施設に入所、通所する児童・生徒の教育機関として本校を設置することとした
平成29年(2017)11月14日	山梨県が「子どもの心のケアに係る総合拠点(仮称)」基本設計を公表
平成30年(2018)12月27日	「子どもの心のケアに係る総合拠点(仮称)」起工式
令和元年(2019)5月15日	校名を「山梨県立特別支援学校うぐいすの杜学園」に決定 (総合拠点は「山梨県子どもこのころサポートプラザ」に決定)
7月12日	山梨県立学校設置条例を一部改正し、本校を甲府市に設置することを公布 この日を学校創立記念日とする
10月16日	校章の決定
12月20日	校舎等建築工事完成
令和2年(2020)1月16日	山梨県立特別支援学校学則及び山梨県立特別支援学校通学区域等に関する規則の一部を改正し、「山梨県立特別支援学校うぐいすの杜学園」に係る内容を定める
3月30日	外構工事完成
4月1日	「山梨県立特別支援学校うぐいすの杜学園」開校 「山梨県子どもこのころサポートプラザ」開設
4月7日	開校セレモニー(校旗樹立)
令和3年(2021)2月17日	校歌発表会
令和5年(2023)2月20日	子どもこのころサポートプラザが「医療福祉建築賞2022」の受賞作品に決定した
令和5年(2023)3月30日	伊勢地区自治会連合会南ブロックの災害時一時避難所としての利用協定を甲府市と締結

7 … 歴代校長

	氏名	就任年月日	退任年月日	期間
初代	手塚 雅仁	令和2年(2020)4月1日	令和4年(2022)3月31日	2年
2代	中村 知佳	令和4年(2022)4月1日		

II

本校の教育

uguisu no MORI

1 … 教育計画

めざす学校像

心に寄り添い、心を育む支援の場

一人ひとりが大切にされる豊かな生活の場

わかる喜び、学ぶ楽しみ、やる気を引き出す学びの場

【学校教育目標】

一人ひとりの心に寄り添った学習活動を通して、基礎的・基本的な知識や技能の定着を図り、自信をもって様々な事柄に意欲的に取り組む態度を養い、社会の中で主体的に生きていくために必要な「生きる力」を育む。

山梨県学校 教育指導重点

確かな学力
豊かな心の育成
健やかな体の育成
地域や世界で活躍できる人材の育成
特別支援教育の推進

うぐいすの杜学園 学校指導重点

健やかな体

生活のリズムを整え、運動への関心をもち、体力の向上を図る

豊かな心

様々な体験を通して、自分を大切に、他者を思いやる心を育む

確かな学力

一人ひとりに応じた学習を積み重ね、わかる喜びや学ぶ楽しさ等の経験を通して、確かな学力を育む

社会への関心

地域や文化、諸外国等に関する学習を通して、視野を広げ、社会と関わる力を育む

<小学部教育目標>

自分や友達を大切に思う気持ちを育みながら、学ぶ意欲がもてる小学部

【指導重点】

健やかな体

- 自ら身体を動かし、爽快感を味わうことができる児童

豊かな心

- 自分や他者を大切に、友達や教師とかかわりながら過ごせるようになる児童

確かな学力

- 自ら学び、成就感や達成感を味わいながら基本的な学習が身に付いていく児童

社会への関心

- 社会に関心を向けながら生活していく児童

<中学部教育目標>

自他共に尊重し合いながら、主体的に学ぶ意欲がもてる中学部

【指導重点】

健やかな体

- 自分の心と身体の健康管理ができる生徒

豊かな心

- 自分や他者を大切に、互いに尊重しながら行動できる生徒

確かな学力

- 自ら学び、様々な体験を通して基礎的な学力を身に付け、それらを活用できる生徒

社会への関心

- 地域や社会に関心を向け、自分を取り巻く変化に対応できる生徒

安心感・安全感が感じられる学校

- 心のケアに係る支援と特別支援教育の専門性
- 子ども心理治療センター等の関係機関との連携

2 … 授業時数表

【小学部】 上段:年間授業時数 下段:週当たりの時数

	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
国語	306 9	315 9	245 7	245 7	175 5	175 5
社会			70 2	90 2.6	100 2.9	105 3
算数	136 4	175 5	175 5	175 5	175 5	175 5
理科			90 2.6	105 3	105 3	105 3
生活	102 3	105 3				
音楽	68 2	70 2	60 1.7	60 1.7	50 1.4	50 1.4
図画工作	68 2	70 2	60 1.7	60 1.7	50 1.4	50 1.4
家庭					60 1.7	55 1.6
体育	102 3	105 3	105 3	105 3	90 2.6	90 2.6
外国語					70 2	70 2
特別の教科 道徳	34 1	35 1	35 1	35 1	35 1	35 1
外国語活動			35 1	35 1		
総合的な学習の時間			70 2	70 2	70 2	70 2
特別活動	34 1	35 1	35 1	35 1	35 1	35 1
自立活動	34 1	35 1	35 1	35 1	35 1	35 1
総授業時数	884	945	1015	1050	1050	1050
週当たりの時数	26	27	29	30	30	30

(授業時数の1単位時間は45分)

【中学部】 上段:年間授業時数 下段:週当たりの時数

	第1学年	第2学年	第3学年
国語	140 4	140 4	105 3
社会	105 3	105 3	140 4
数学	140 4	105 3	140 4
理科	105 3	140 4	140 4
音楽	45 1.3	35 1	35 1
美術	45 1.3	35 1	35 1
保健体育	105 3	105 3	105 3
技術・家庭	70 2	70 2	35 1
外国語	140 4	140 4	140 4
特別の教科 道徳	35 1	35 1	35 1
総合的な学習の時間	50 1.4	70 2	70 2
特別活動	35 1	35 1	35 1
自立活動	35 1	35 1	35 1
総授業時数	1050	1050	1050
週当たりの時数	30	30	30

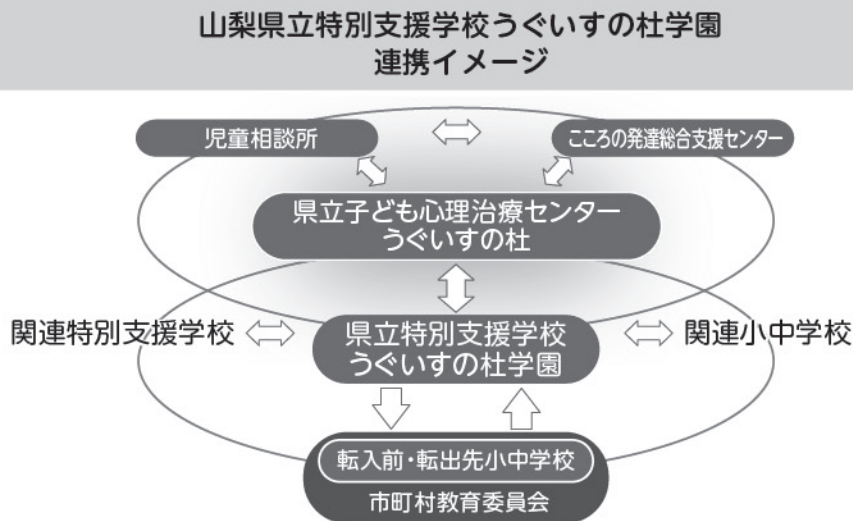
(授業時数の1単位時間は50分)

3 … 日課表

	小学部	中学部	備考
登校	8:30	8:30	
朝の会	8:30 ~ 8:45	8:30 ~ 8:45	
1校時	8:45 ~ 9:30	8:45 ~ 9:35	
2校時	9:40 ~ 10:25	9:40 ~ 10:30	
3校時	10:35 ~ 11:20	10:35 ~ 11:25	3校時下校日 11:30 下校
4校時	11:30 ~ 12:15	11:30 ~ 12:20	
給食	12:15 ~ 12:50	12:20 ~ 12:50	
清掃	12:50 ~ 12:55	12:50 ~ 12:55	
昼休み	12:55 ~ 13:20	12:55 ~ 13:20	昼休み後下校日 13:30 下校
5校時	13:20 ~ 14:05	13:20 ~ 14:10	5校時下校日 14:20 下校
6校時	14:15 ~ 15:00	14:15 ~ 15:05	
帰りの会	15:00 ~ 15:15	15:05 ~ 15:20	
下校	15:15	15:20	

II. 本校の教育

4 … 関係機関との連携



(1) 山梨県子どものこころサポートプラザ内各機関との連携

<子どものこころサポートプラザ内4機関連携>

- ①連携推進会議 年4回 本校参加者：校長 事務長
- ②連携チーム会議 年4回 本校参加者：教頭 特別支援教育コーディネーター
- ③事業概要編集会議 年3回 本校参加者：教務主任
- ④合同研修会 年3回 本校参加者：全教員
- ⑤プラザ内機関連携帯同支援～各機関からの要請を受け、学校訪問や関係会議に帯同し、特別支援教育に関する相談や支援を行う。
- ⑥その他
 - ・各機関の職員に、本校の授業公開、学園祭に来ていただき、児童生徒の様子、教育活動について理解を深めている。

<児童相談所・子ども心理治療センターうぐいすの杜との連携>

- ①入所・通所措置児童説明（入所・通所検討会議）
- ②入所措置日連絡会
- ③入所・通所後ケース会議
- ④治療支援検討会議 年1回（7月～8月）主に移行の見通し等について話し合う。
- ⑤担当連絡会 年1回（12月） 学校が主催し、学校の様子を共有する。
- ⑥移行支援会議
- ⑦その他
 - ・自立支援計画（子ども心理治療センター作成）、個別の教育支援計画（本校作成）を共有し、児童生徒の支援について検討している。
 - ・本校の懇談に各機関の担当者に参加していただき、児童生徒の学校での様子について共有している。

<子ども心理治療センターうぐいすの杜との連携>

- ①朝の情報交換
- ②昼の情報交換（ケースカンファレンス）
- ③治療支援検討会議 1カ月後（アセスメント） 2カ月後 8カ月後
14カ月後 20カ月後
- ④研修会、事例検討会への参加
- ⑤担当者会議

<こころの発達総合支援センターとの連携>

- ①医療連携（児童生徒の診察等への同席）
- ②研修会、事例検討会への参加

(2) 転学時の各機関との連携

① 転入時



- 児童相談所の措置決定後に転入学の手続きを行う。
- 市町村教育委員会、在籍校との情報交換等を通して円滑に引継ぎを行っていく。
- 児童相談所や子ども心理治療センターうぐいすの杜と連携して実態及び支援目標の確認を行う。

② 転出時

- ・ 県教育委員会、市町村教育委員会との情報共有を行い、在籍する学級や通級指導教室の利用等の検討を行う。
- ・ 転出先学校教員による対象児童生徒の参観を行う。
- ・ 転出先学校において、対象児童生徒が授業見学、授業体験を行う。
- ・ 転出に向けたケース会議を行い、実態や支援について共有、引継ぎを行う。
(教育・福祉・医療等の関係機関)
- ・ 追支援（3年間）を行い、合理的配慮や支援について転学先と共有しながら、適応しやすい状況や環境を整えていく。

(3) 特別支援学校のセンター的機能

① 転学に係る支援

- ・ 転入学についての相談支援
- ・ 転出者に係る支援（転出後3年間）

② 教育相談・学校見学

- (内容) 本校の概要 特別支援教育について 関係機関との連携 など
- (方法) 来校していただいての相談 電話 メール など

③ 訪問・研修支援

- (内容) 心因性の疾患及び発達障害の二次障害の幼児児童生徒に係る支援についての相談支援
- (対象地域) 甲府市・笛吹市・甲州市・山梨市・甲斐市・中央市・昭和町

④ 連携会議

- ・ 病弱専門部特別支援連携会議の共同運営

5 … 転入時の対応

(1) 子ども心理治療センターうぐいすの杜入所措置の場合

① 児童相談所担当ケースワーカー等と本校見学

② フィット期間

- ・ 1日2時間程度の登校から始めるなど、学習時間の調整を行いながら、徐々に学校や教師に慣れていけるようにして、安心感・安全感が得られるようにする。

(2) 子ども心理治療センターうぐいすの杜通所措置の場合

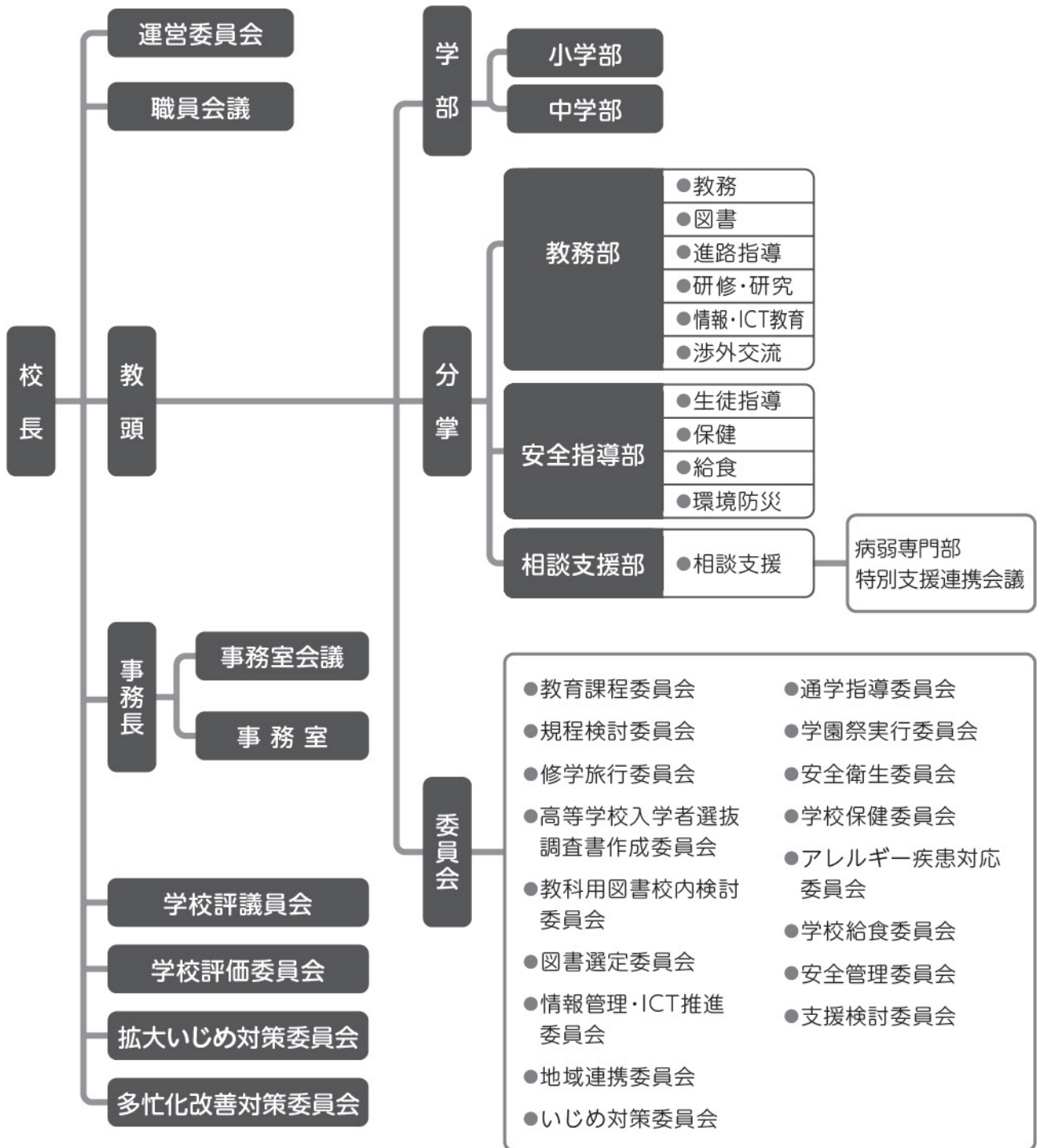
① 教育相談・学校見学

② 本校授業体験（週1日 2時間程度）

③ フィット期間

- ・ 転入後、学習時間の調整を行いながら、徐々に学校や教師に慣れていけるようにして、安心感・安全感が得られるようにする。
- ・ 児童生徒に合った登校ペースについて、子ども心理治療センターうぐいすの杜と連携しながら検討していく。

1 … 校内運営組織



2 … 分掌業務内容

教務	小学部 中学部	学部運営	学部運営計画 時間割作成・調整 転入学・転出に関わる相談 受け入れ準備 授業計画 評価 記録・動静 個別懇談 保護者対応 各種作品募集 修学旅行 いきいき体験教室
	教務	企画・立案	教育課程 儀式的行事 教育課程委員会 規程検討委員会 修学旅行委員会 高等学校入学者選抜調査書作成委員会
		庶務	学校要覧 成績・評価資料 教務日誌 個別の指導計画 個別の教育支援計画 校内規程 諸帳簿の管理 調査・統計
		実習等	教育実習 介護等体験
	図書	図書	教科書事務 図書・職員用図書の管理 教科書・指導書管理 教科用図書校内検討委員会 図書選定委員会
	進路指導	進路指導	進路希望調査 追指導 キャリア教育計画 キャリアパスポート 甲府市中学校進路指導部会への参加 個別の移行支援計画の作成
	研修・研究	研修	教育センター研修 各種研修会企画推進
		研究	校内研究推進
		関係団体	全国・関東病弱虚弱教育連盟 山梨県特別支援学校研究会
	情報・ ICT教育	情報・視聴覚 機器の管理 ICT推進	ネットワークの管理 情報視聴覚機器の保守管理 ホームページの管理 ホームページの作成更新 デスクネットの管理入力 情報管理・ICT 推進委員会
		職員身分証明書	職員身分証明書の作成
		教材教具	備品等物品整理
	渉外交流	渉外交流	学校・地域交流(企画・運営・実施・調整) 居住地校交流 ボランティア活動 地域連携委員会 外部団体対応
安全指導	生徒指導	生活指導 いじめ防止対策	生活指導 生徒指導上の課題への対応 緊急時の保護対策 不審者対応訓練 拾得物 いじめ対策委員会 通学指導委員会 特別活動 道徳
		安全指導	交通安全教室 携帯安全教室
		児童生徒会 部活動	児童・生徒会活動 学園祭実行委員会 うぐいす委員会 部活動計画
	保健	保健衛生	保健指導の立案・実施 学習環境の整備
		保健管理	児童生徒の健康診断・健康観察・健康相談 緊急時対応訓練 保健関連対応マニュアル ヒヤリハット 職員健康管理 安全衛生委員会 学校保健委員会 アレルギー疾患対応委員会 日本スポーツ振興センター
	給食	給食	食に関わる校内調整及び指導 学校給食委員会
	環境防災	環境整備	環境美化 職員清掃 職員作業 清掃用具
		安全管理	安全点検 防災計画 避難訓練 非常食 安全管理委員会 危機管理マニュアル 伊勢地区一時避難所対応
	相談支援	地域への相談支援	転入学相談 教育相談 学校見学 授業体験 訪問支援 研修支援 追支援(転出後の支援)
		関係団体・機関 との連絡調整	市町村教育委員会・学校関係との連絡調整 プラザ連携推進会議・チーム会議等への参加 児童心理治療施設や児童相談所との協働 病弱専門部特別支援連携会議の運営参加
校内の支援等		受け入れ支援(フィット期間) アセスメント 移行支援 支援検討委員会	

Ⅲ. 運営組織

3 … 教職員構成

No	職	氏名	学部	教科	分掌
1	校長	中村 知佳			
2	教頭	寺西 修			
3	教諭	田住 真美	小学部		教務主任 特別支援教育コーディネーター
4	教諭	伊波 美恵	小学部		相談支援主任 特別支援教育コーディネーター
5	教諭	佐野 友俊	小学部		小学部主事 特別支援教育コーディネーター
6	教諭	佐野 智子	小学部		相談支援担当 特別支援教育コーディネーター
7	教諭	福澤 正樹	小学部		研修主事
8	教諭	岸本 大生	小学部		情報主任 PCリーダー・ICT推進員
9	教諭	深澤 秀二	中学部	数学	中学部主事 特別支援教育コーディネーター
10	教諭	水越 弘行	中学部	社会	生徒指導主事
11	教諭	田中 真由美	中学部	音楽	図書主任
12	教諭	澤邊 志保	中学部	保健体育	進路指導主事
13	教諭	中込 幹也	中学部	国語	防災環境主任
14	教諭	三井 麗子	中学部	外国語	給食主任
15	教諭	横山 明子	中学部	理科	渉外交流主任
16	養護教諭	石原 唯			保健主事
17	会計年度任用職員	高野 直美		美術	
18	会計年度任用職員	小林 裕美			
19	会計年度任用職員	後藤 恵			
20	事務長	三井 一昭	事務室		
21	主事	望月 椋也	事務室		
22	会計年度任用職員	望月 堅一	事務室		
23	栄養士(併任)	依田 優佳			
24	教諭(研修)	小尾 幸代			
25	教諭	三浦 恵美			
26	養護教諭(育休)	高野 友理奈			

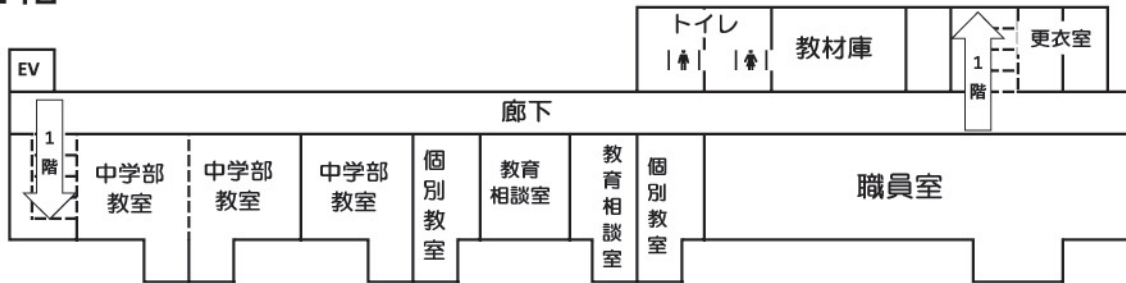
4 … 学校医及び薬剤師

学校医	精神科 学校衛生管理医	上村 拓治	子ども心理治療センターうぐいすの杜	所長
	内科 学校衛生管理医	後藤 裕介	こころの発達総合支援センター	所長
	眼科	土屋 忠之	土屋眼科医院	院長
	耳鼻科	初鹿 恭介	こせ耳鼻咽喉科クリニック	院長
学校歯科医		齊木 薫	齊木歯科医院	院長
学校薬剤師		武藤 司	武田武藤薬局	代表

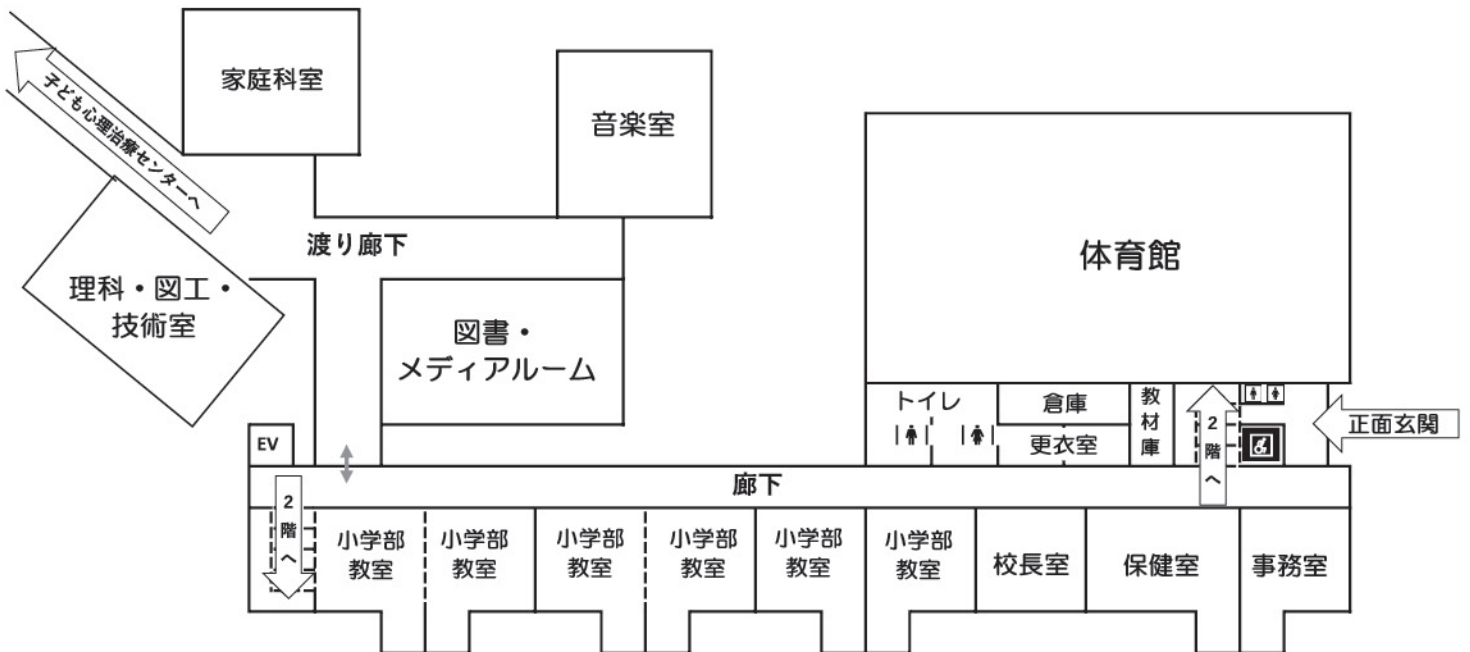
校内配置図

uguisu no MORI

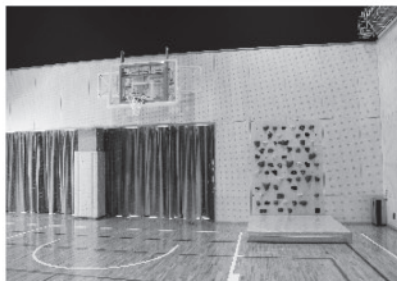
2階



1階



【教室】



【体育館】



【メディアルーム】

うぐいすの杜学園 校歌 ～ Hello! ～

作詞・作曲 小林 真人

小林 真人 氏 プロフィール

- 山梨県山梨市出身
- 山梨県立日川高等学校卒業
- 国立音楽大学応用演奏科卒業
- 山梨市観光大使 山梨県立県民文化ホールアーティストック・アドバイザー
- 桐朋学園芸術短期大学非常勤講師

【主な作品】

「明日を信じて」

「You Can Fly!」

この2曲は、小中学校音楽の教科書(教育出版社)に採用

校歌ができるまで

山梨県出身の音楽家である小林真人さんの作品が、本校のめざす学校のイメージと重なることから作詞・作曲をお願いしました。

歌詞には、児童生徒から募集した、好きな言葉や校歌に入れてほしい言葉を取り入れていただきました。

小林さんが作成にあたって大切にしてくださったことは、『明るく、希望に満ちていること。一人ではなく、たくさんのつながりの中で生きていることを実感できるような歌』ということです。そして、『いつでも何度でも新しい朝を迎え、自分の道を歩き始め、歌うことで、聴くことで、励まされ元気づけられるような歌』にしてくださいました。

キーワードになっている「Hello!」について、『この言葉と気持ちがあれば、他者とつながることができる。そして、「ハロー！」と自分自身に向かって言えば、新しい自分への成長のきっかけになる言葉』と小林さんは言います。誰でも希望に満ちた明日へ向かって歩いていけることを、この言葉にのせています。

これから、児童生徒が、明日を信じて、自分を信じてはばたいていくことを願いながら、みんなでこの校歌を歌い継いでいきます。

山梨県立特別支援学校

ハロー
うぐいすの杜学園 校歌 ~ Hello! ~

作詞・作曲 小林 真人



1. やわらかな光がさす
いつもと同じこの景色
「おはよう」って うぐいすが歌う

遠くに見える山並み
風が運んできた季節
杜の詞に 耳を澄ます

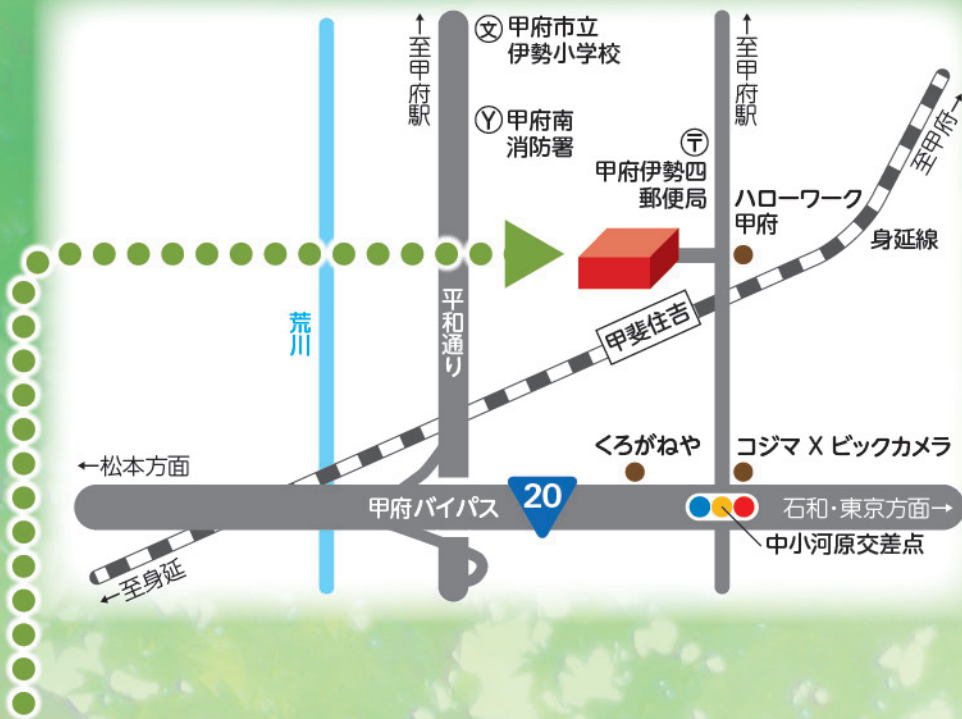
Hello! Hello! 新しい朝よ
君の笑顔で 世界は輝く
Hello! Hello! この空の下に
同じ「今」を生きる いのちがある

2. ^{そら} ^{またた} 宙に瞬く星たち
時を越えて語りかける
あの場所が ^{ふるさと} みんなの故郷

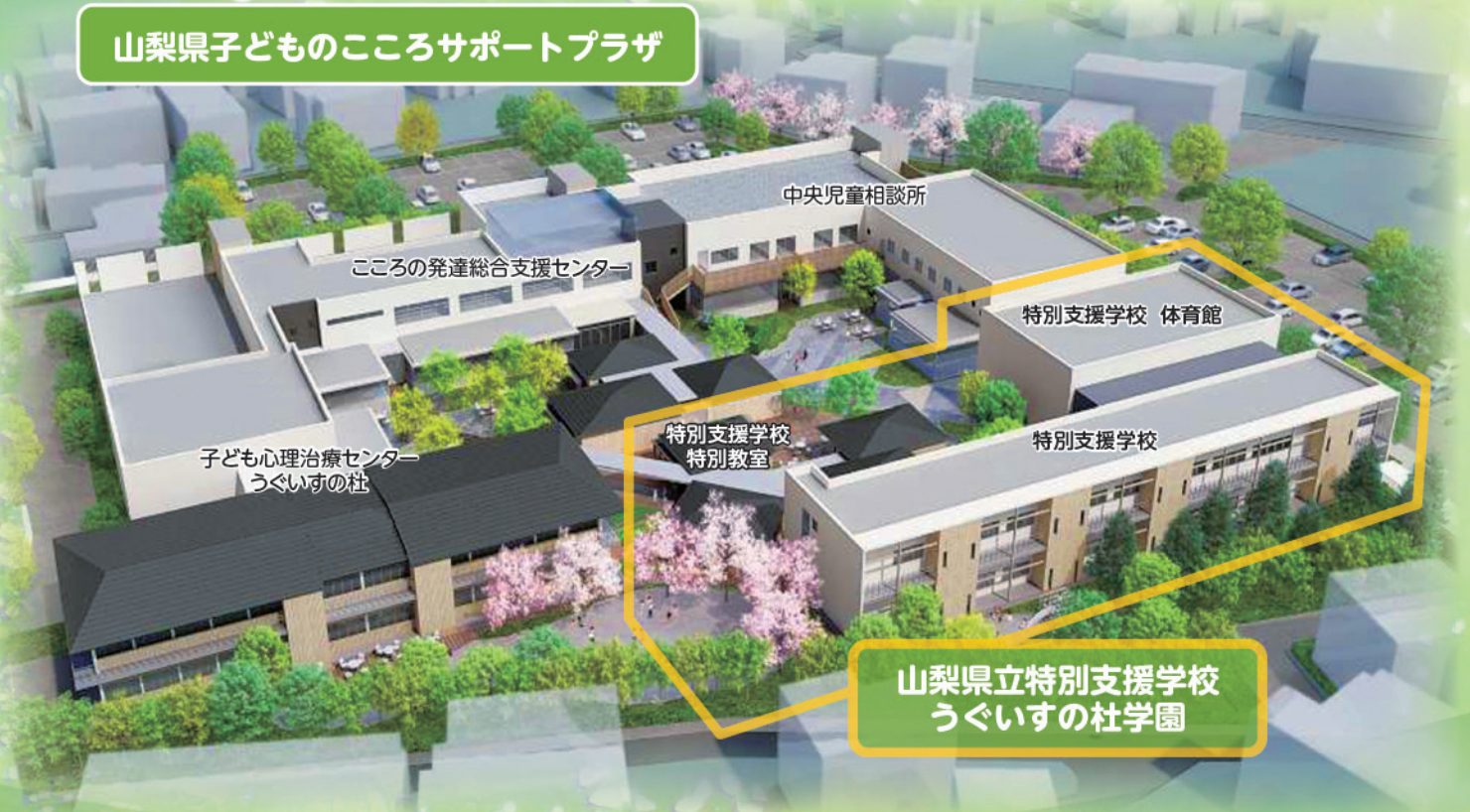
花も鳥も風も月も
共に生きている仲間さ
心つないで 支え合って

Hello! Hello! 未来への道よ
時に 見失うこともあるけれど
Hello! Hello! 自分を信じて
歩き続けていく 希望の明日へ

Hello! Hello! 新しい朝よ
君の笑顔で 世界は輝く
Hello! Hello! 自分を信じて
歩き続けていく 希望の明日へ



山梨県子どものころサポートプラザ



山梨県立特別支援学校 うぐいすの杜学園

〒400-0851 山梨県甲府市住吉2丁目1番17号
(山梨県子どものころサポートプラザ内)

山梨県立特別支援学校うぐいすの杜学園

TEL:055-288-1628 FAX:055-288-1729

E-mail : uguisu@kai.ed.jp

URL : <http://www.uguisu.kai.ed.jp/>

